

(1) NO. 6 平成14年3月号 こもれび

木もれ日

こもれび・komorebi・木漏れ日

総合建設・一級建築士事務所
株式会社 日向建設 ひゅうがけんせつ
〒247-0061 神奈川県鎌倉市台1-10-4
http://hyuuga.co.jp どこまでが夢ですか
TEL 0467(47)5454 FAX 0467(44)0303

今月の特集!

梅満開の日本庭園に佇む 純和風造りの家屋

北かまくら 好々亭 鎌倉市山ノ内
(平成10年夏) はなれのお座敷の増築・改装)

すっかり春めいて来た今日この頃。今回は、ちょうど梅も満開、約1000坪の日本庭園に佇む純和風造り家屋、『北かまくら 好々亭』を訪問しました。離れの家屋は、日向建設により、平成10年の夏ごろに完成しました。設計時のこだわりで、約20畳のお座敷は、広い庭園がより美しく眺められる位置にあります。

「他にも、設計の時こだわった点がいくつかあるそうですが、どんな事ですか?」「はい、本来の日本の家の良さを最大限に引き出した点という点、また、会席料理屋さんなので、料理の雰囲気や調和するように、という気配りがしてあります。内装も、柱には、ヒノキを使うなど、落ち着いた雰囲気の純和風のお部屋に仕上げました。」

「木の良い部分を存分に活かした家屋なのですね。」「そうですね。木という素材のよさは、時間が経つほどに分かるものです。」「好々亭といえば、なんと見事な日本庭園を眺めながら会席料理が頂けること。ここは北鎌倉の隠れ家のような場所ですね。ここにいるだけでなんだか落ち着く感じがします。」



日向建設がこだわってつくった和室。



庭園側から撮影。純日本風造りの平屋が、北鎌倉の自然と調和しています。

「こうした平屋で、広い庭で四季の花を愛でる、そういう家を持ちたいと思っても、経済的な理由や日本の住環境ではなかなか実現しないのも事実ですね。」「日本の四季折々の自然の移ろいを感じる事の出来る家屋がどんどん減ってしまうのは、残念なことですね。近頃は、欧米風の造りの家屋が多くなっていますが、今日は、純日本風家屋の良さをもう一度考えてみるいい機会となりました。」

じつは、日向建設の社長も、この庭園の素晴らしさに魅せられた好々亭ファンのひとりなのです。北鎌倉の山のふもとに隠れ家・好々亭。日本らしい、風情のある家屋。心と体を健康にしてくれる家とは、どういう家なのか、改めて考えられます。今度行くときは、お座敷で会席料理を頂くことにしよう…と思った見学会でした。

お花のコラム

ちょっと早いですが、4月の話題。4月8日は「花見の日」だそうです。お花見で食べる花見団子は、白、薄い赤、緑の3色。白は『白酒』、薄い赤は『桜』、緑は『蓮』を表します。かつて4月8日(花見の日)は、農作業の始まる時期に、桜の木の周りで田の神を迎える行事の日でした。観桜(お花見)の習慣は、奈良時代からともいわれ、安土桃山時代に豊臣秀吉が催した『醍醐の花見』のように、武士の楽しみでもありました。花見が「庶民の娯楽」として定着した江戸時代から、花見団子が定番となり「花より団子」という言葉が生まれました。



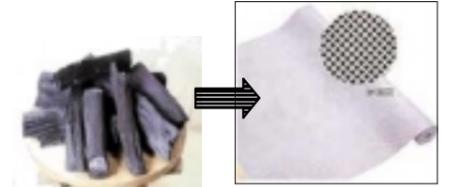
門をくぐると、奥に見える建物が本家屋、離れの家屋は右手。どちらのお座敷からも美しい内庭を眺めながら会席料理を頂けます。

(2) こもれび

家づくりに使われる自然素材

～自然素材の中心は、木・土・紙です～

家づくりに、色々な素材が使われています。時に、住宅用建材の中には、人の呼吸器系・免疫系・血液と循環器系などに、重大な悪影響を及ぼす「有害物質」が含まれています。シックハウス症候群を引き起こすホルムアルデヒドやトルエン、シロアリ駆除剤等の名称は、皆さんも耳にした事があるでしょう。「でも自然素材を使うと、費用が高くなるのでは?」という質問も多くあります。しかし例えば「木」なら、節(フシ)のある物を上手に使えば、決してコストアップにつながりません。耐用年数を考えると1年当りのコストは安くなる例もあります。



炭からできたカーボンシート。床下に敷くと、湿気減少や土台の腐食防止の効果が。



植物成分・蜜蝋ワックスと無公害顔料から構成されているリボス製品。

自然素材にこだわった家づくりを進めたお宅で、具体的に使用した素材の一例をご紹介します。内部の木材の仕上げには、『自然系塗料』のリボスのメルドスクリアを使用。この塗料は植物成分の亜麻仁油が原料になっていて、塗ると柑橘(かんきつ)系の匂いがします(コストは約1800円/㎡)。表面の保護や汚れの防止には蜜ロウで出来たワックスを塗布。天井などの人の手の届かないところにはワックスは使用していません(価格は9500円/1缶)。畳の下には、湿気を取ったり防虫効果のある『炭』の粉末を不織布に挟み込んだ「カーボンシート」を敷いています。「昔は板の上に新聞紙を敷き、その上に畳を敷きましたが、今は合板の上に畳を置くから、風通しが悪い状態。少しでも解消するためにシートを利用しています。」(価格は約700円/㎡)。炭そのものを床下の湿気を取るために使用することもあります。『防虫剤』には、ヒバ油・木酢液などが原料の防虫剤を塗布(約1500円/㎡)。他にも、さまざまな自然素材が活用されています。これらは、予算や好みの関係もありますが、可能な限り多くの『自然素材』を使用した家づくりは、住む人の健康を考える上で重要なことです。

鎌倉マイホーム学院

理想の住まい造りをみんなで学ぼう

2月22日 鎌倉芸術館



『第二期生の入学式&初日授業が開催』

『くぎ一本でも自分で打って、自分の家に愛着を持つように』という先生の話がすごく印象的でした。(K・Oさん)「ずいぶん講座を受けることに悩んだけど、意を決して希望をして良かったという内容です。テキストも充実していて、もっと勉強しようと思いました」(T・Kさん)…など、期待と不安でいっぱいになりながら集まってくれた第二期生の皆さんとともに、今回もいよいよ始まりました。中には、「ここに入学する前に中古住宅を買っちゃったんですが、授業を受けたら買ったことを後悔しそうで不安です…」という受講生も。

学院長の松岡仁先生は、主に「家族の健康」をテーマとした『住まいづくり塾』を全国各地で開催しており、鎌倉では昨年第一期受講生が卒業したばかり。3月1日(金)第2回講義のテーマは、「建築法令と建築工法」、「上手な土地の探し方」「耐震の考え方」です。(お問合せ 0120(87)5454 鎌倉マイホーム学院)

社長のおススメ店

中国料理 酔禧樓

TEL 045-892-7846

横浜市桂台南1-9-1
営業時間 11:00~22:00

今回紹介するお店も、地元をくまなく歩いている社長おススメの美味しいお店。チャーハンといい、ラーメンといい、なんともいえないコクとダシがやみつきになり、誰かに教えたくなるお店です。美味しくボリュームもあり、料金がお手ごろな所もおすすめです。



お店の入口(右) ランチのセットはボリューム万点、デザート付(下)

編集後記

いよいよ3月!春を感じる陽射しが眩しい3月!何かと忙しいこの季節ですが、春を感じる心の余裕が欲しいですね。いつも通る道端の樹木が、花を咲かせているのを見つけた…、家の中に、春らしい花を活けてみた…などなど、ちょっとしたことも心の栄養になります。

好々亭のお庭とまではいかないけれど、家の窓際に植木鉢を置いて、新しい種を蒔いてみようと思います。みなさんも、毎日の生活の中で、ほっと心の落ち着けるものを探してみてください。元気に春を迎えましょう。